

本庄

HONJO SMILE

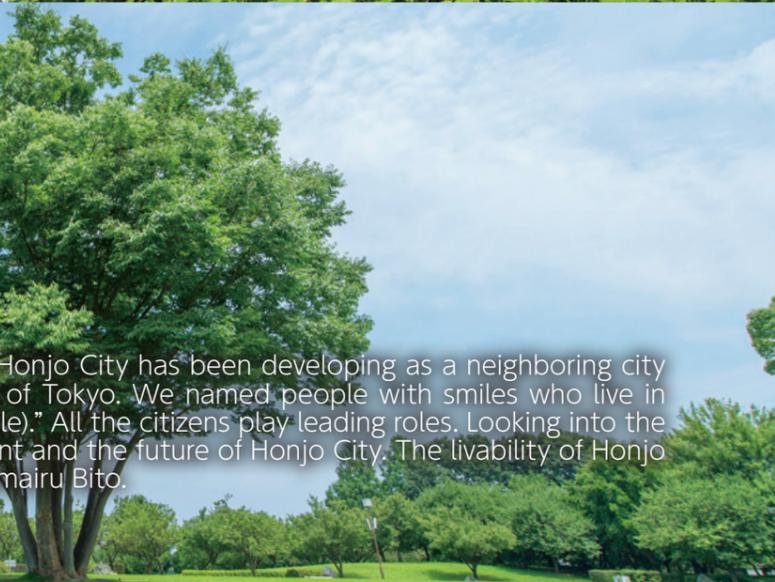
すまいる



City Guide of Honjo
本庄市勢要覧2018

CONTENTS

- 2 本庄すまいる人×すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～
 - 2 本庄早稲田の杜
 - 4 便利な交通網
 - 6 子育てを楽しむ
 - 8 学びを楽しむ
 - 10 健康づくりのススメ
 - 12 未来につなぐ
- 14 本庄すまいる×配達人「はにぼん」
- 16 本庄すまいるの素×楽しみと魅力
 - 16 本庄の恵み
 - 18 食を楽しむ
 - 20 本庄まつり・こだま夏まつり
 - 22 伝統行事
 - 24 郷土の偉人
 - 26 養蚕と絹のまち
 - 28 今もなお息づく歴史文化遺産
- 30 本庄市総合振興計画
- 34 議会／行政
 - データで見る本庄市
- 36 本庄シティガイドMAP
- 38 空から見た本庄



本庄すまいる

埼玉県の西北に位置し、東京から80km圏内の首都圏近郊都市として発展を遂げている本庄市。「あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち 本庄」を「世のため、後のため」を将来像に掲げ、今日も日々進化しています。

このまちで暮らす、笑顔あふれる人々を「本庄すまいる人」と名付けました。

まちの主役は、市民一人ひとりです。市民の笑顔の理由を紐解けば、本庄市の「今とこれから」が見えてきます。

本庄すまいる人の笑顔の向こう側には、本庄市の暮らしやすさがありました。



HONJO SMILE

Located at the northwestern area of Saitama, Honjo City has been developing as a neighboring city of the Tokyo metropolitan area; within 80 km of Tokyo. We named people with smiles who live in this city "Honjo Sumairu Bito (Honjo Smile People)." All the citizens play leading roles. Looking into the reasons of the citizens' smiles reveals the present and the future of Honjo City. The livability of Honjo City extends far beyond the smiles of Honjo Sumairu Bito.

本庄
すまいる人

すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～



本庄
すまいる人

すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～

新しい街の名前は、「本庄早稲田の杜」です。上越新幹線「本庄早稲田駅」を中心に、憩いとにぎわいがあり愛着の持てる緑豊かな環境共生都市を目指して、まちづくりが進められています。

同駅南口には、早稲田大学本庄高等学院を含む早稲田大学本庄キャンパス、地域との連携を図った早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンターがあり、北口には、商業施設や住宅地があります。

同駅東側には、街を見渡せるマリールーゴールの丘公園、地域住民や北泉小学校とのワークショップでの意見を反映させた、男堀川沿いの緑地などがあり、自然環境と都市との融合が図られています。

障害のある人や子ども、高齢者が、安全で安心な生活が送れるよう、ユニバーサルデザインのまちづくりを進めているのも、本庄早稲田の杜の特徴です。

新幹線駅前に広がる新しい街。
ここが私たちのホームタウンです。

本庄早稲田の杜



Three years have passed since we moved to this town. At first, houses were sparsely scattered and only a few street lights were set up. Recently, however, with more houses and increased population, the new town has been rapidly expanding. Since an expressway interchange is near the town, we sometimes drive to tourist spots on our days off. We are very satisfied with Honjo Waseda no Mori, a livable town where wide roads and spacious parks have been developed and new shops have been opened one after another.

本庄市の新たな顔は、
豊かな自然と調和した美しい街です。



また、地域住民で結成された「本庄早稲田まちづくり活動勉強会」では、本庄早稲田の杜をより魅力あるものにするため、イベント開催や清掃活動などを行っています。本庄早稲田の杜は、行政と民間、教育機関が協働でつくった、新しい魅力と活力ある街です。



The name of the new town is Honjo Waseda no Mori. With Honjo Waseda Station on the Joetsu Shinkansen (Bullet Train) at the center of the new town, the town development has been proceeding with the aim of creating a beloved environmentally friendly city with rich greenery, which offers relaxation as well as liveliness. Another feature is the promotion of universal design in town development, in which disabled people, children, and elderly people can live safely and securely. Honjo Waseda no Mori is a town with both new attractiveness and liveliness, created by administrative bodies, private companies, and educational organizations.



道路整備

緑豊かな並木が連続し、ゆとりある歩行空間、自転車空間が設けられています。



駅北口の商業施設

まちを彩り、にぎわいを創出する地域です。地域の核となる商業施設の立地が進んでいます。



マリールーゴールの丘公園

のどかな風景と新しい都市とを調和させながら、人々が集い憩える場所になるよう整備されています。

この街に引っ越してきて3年が経ちました。最初は、家がまばらで街灯も少なかったのですが、最近は家が建ち、住民も増え、新しい街がどんどん広がってきています。息子は今年、小学校に入學しますが、近所に同級生が10人以上もいます。子どものつながりから、親同士の交流も増えて、ご近所さんとパーベキューをしたり、子どもを預けたり預かったりとサポート合っています。新しい街に生まれたコミュニティを活用しながら、子育てを楽しんでいます。

休日は、高速道路のインターチェンジが近いので山や温泉などの観光地へ出かけたり、帰省する時には本庄早稲田駅を利用して都心にもすぐにアクセスできたりと、とても便利です。

本庄早稲田の杜は、幅広い道路や広々とした公園が整備され、新しいお店も次々とオープンするなど、暮らしやすくてとても満足しています。

菅 真一郎さん・恵理さん
怜愛ちゃん・章一郎くん・結衣ちゃん



本庄
すまいる人
すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～



本庄
すまいる人
すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～

高速・主要道が縦横に走り、
新幹線が止まる交通の要衝

本庄市は古くは中山道、鎌倉街道と利根川の河岸など交通の要衝として栄えてきました。現在も、地の利をいかした充実した交通網は本庄市の自慢の一つです。

市内の中央部には、東京と上信越方面を結ぶ関越自動車道の本庄児玉インターチェンジがあり、国道17号・254号・462号などの主要道が縦横に走っています。国道17号は、中山道を継承する関東主要道路の一つといえる国道で、交通量も多く重要な役割を担っており、埼玉県深谷市と群馬県高崎市を結ぶバイパス「本庄道路」の計画も進められています。

鉄道は、上越新幹線・本庄早稲田駅、高崎線・本庄駅、八高線・児玉駅と3つの駅を擁し、上越新幹線本庄早稲田駅から東京駅まで約50分で結ばれています。

こうした充実した交通網により、児

高い交通利便性で大きく広がる可能性。
この街で、さらなる飛躍を目指します。

便利な交通網

I think that the most advantageous point when running a company in Honjo is the convenient transportation network. Since Honjo is located within 80 km of Tokyo, it is easy to go there. Besides, it is appealing to me to be able to choose various means of transportation including the Shinkansen, Takasaki Line, and expressway, depending on my objectives and places to go. The Shinkansen allows me to make one-day business trips, even to Fukuoka. I feel I have a big advantage in saving time owing to the convenient transportation network.



かつて、本庄市は中山道最大の宿場町でした。
今も、充実した交通網が自慢です。

玉工業団地やいまい台産業団地などの工業団地には多くの企業が立地しています。本庄は、人とモノが集まる交流拠点として発展し続けています。



An enriched transportation network, which makes the most of geographical advantage, is one of the things we can be proud of in Honjo City. The Honjo Kodama Interchange of Kan-Etsu Expressway connecting Tokyo and the Joshin-Etsu Region is in the center of the city, and the main roads such as National Route 17, 254, and 462 run in all directions. Having three railway stations, Honjo Waseda Station on the Joetsu Shinkansen, Honjo Station on the Takasaki Line, and Kodama Station on the Hachikō Line, it takes only about 50 minutes by Joetsu Shinkansen from Honjo Waseda Station to Tokyo Station. Honjo City has been developing as an interchanging hub where people and things gather.

本庄市で会社を経営していくうえで、一番の利点と感ずるのは、交通の利便性が高いことです。東京から80km圏内にあり、都内まで手軽に行けるうえ、新幹線や高崎線、高速道路などの交通手段を目的と行く場所に合わせて選択できるのも魅力です。新幹線を利用すれば、福岡に日帰り出張も可能です。便利な交通網による時間短縮のメリットは非常に大きいと感じています。

休みの日には、趣味のドライブに出かけています。長野や栃木、神奈川県など、どこに出かけるのも便利です。こうした本庄市の地の利をうまく利用すれば、内陸のデメリットもなくなります。今後は、日本で生産した製品を国内のお客様だけでなく、海外のお客様の元へと届けたいと思っています。

自動車部品メーカー
代表取締役社長
杉原 光一さん



上越新幹線



八高線

高崎線



本庄児玉インターチェンジ

本庄
すまいる人

すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～

住み慣れた街・大好きな本庄で
子育ても楽しんでいきます。

私も主人も、本庄生まれの本庄育ち。3人の子宝に恵まれて、毎日にぎやかに過ごしています。私たちの友人たちも皆、子たくさん。同級生の集まりになると、大人の数より子どもの数の方が多いほどです。保育園は3人目から無料になったり、子どもの医療費が無料だったり、とても助かっています。また、子育てフェスティバルや若泉公園桜まつり、本庄総合公園まつりなど、子ども

(萩原 健太さん・智美さん
颯太くん・希美ちゃん・遼太くん)



子育てを楽しむ

たちと一緒に出かけられるイベントもたくさんあり、本庄は子育てしやすい環境にあると感じています。私は子どもの頃から、本庄まつりに参加して、太鼓をたたいていました。そろそろ長男を本庄まつりにデビューさせたいと考えているところです。



本庄
すまいる人

すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～

妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援で
子育て中のパパ・ママをサポートします。

さまざまな角度から
子育てを応援しています

本庄市では、「安心して子どもを産み育てることが出来る支援体制づくり」を基本理念に、子育て家庭への支援に取り組んでいます。

3〜4か月児・9〜10か月児・1歳6か月児・2歳児・3歳児・5歳児と6回にわたって実施している乳幼児健診や育児学級等において、子育てに対する不安や子どもの成長に関する悩みに対応する育児相談を行っています。また、「本庄市子育て応援モバイルサイト」を開発。妊娠週数や子どもの年齢に合わせた「すくすくメール」の配信など、子育て中のパパ・ママを応援しています。

保健センターや市内に3か所ある児童センター、6か所ある子育て支援センターでは、妊婦さんや就学前の子どもの持つ家庭向けの子育て教室を開催しています。

また、乳幼児を連れて外出した人が

おむつ交換や授乳する場所、そしてミルクを作るお湯を提供してくれる「赤ちゃんの駅」協力的店が各地にあるなど、街ぐるみで子育てを応援しています。



すくすく相談

身体計測のほか、育児や食事等の相談ができる場。そのほか、保健師・栄養士が子育てに関する相談を随時受け付けています。



コアクラス
(ふれあい体操)

生後6か月〜8か月の子どもと保護者が対象。楽しみながら育児を学ぶための講座です。



ブックスタート

保健センターで実施する10か月健診の時に、絵本をプレゼント。赤ちゃんや保護者が絵本を介して、心ふれあう時間をつくるきっかけを届けています。



Both my husband and I were born and raised in Honjo. Blessed with three children, we spend our days in a lively way. All our friends also have many children. When my former classmates gather, our children outnumber us. Nursery school fees are exempted from the third child, and medical expenses for children are free. Those facts help us a lot. As various events to which we can go with children are held, we feel Honjo has a family-friendly environment.



地域で子育てを応援
子育てサークルも充実しています

子育て親子の交流・親睦を図るグループや、絵本の読み聞かせをする会、子育て中のママが悩みやストレスをためないよう話を聞くサポート活動を行う団体など、多様な子育てサークルがあります。また、日常のサポートの他にも親子で参加できるイベントなども開催されています。



Based on the principle of "establishing a support system that helps people to have and raise children without anxiety," Honjo City is working to support families that raise children. In addition to conducting consultation services on childcare at medical examinations of infants and child-raising classes, Honjo City also holds child-raising classes at health centers, children's centers, and child-raising support centers for households with children of preschool age as well as pregnant women. Furthermore, the city provides community-based childcare support. It includes opening a mobile site of child-raising support and designating shops at various places as "baby stations" which parents can use for changing diapers or feeding small children when they go out.

本庄
すまいる人
すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～

学ぶ楽しさは、生活に潤いを。
新しい出会いに、ワクワクする毎日です。

今回初めて、市民総合大学のミドルコースに参加しました。私はもともと好奇心旺盛なほうなので、興味のある講座をピックアップしたら、学びたい講座が6講座もあり、仕事が休みの水曜日から金曜日は、文学や美術など、さまざまな講座を受講しています。ほかに、ボランティア活動や、韓国語・スペイン語も習っている、仕事が休みの3日間のスケジュールはびっしりです。こうした学びの機会は、日々の生活に潤いを与えてくれているように思います。家庭の中だけで過ごしていると、交流や情報は限られたものになってしまいますが、外へ出ると、無限。たくさんの人と会う機会や、新しい知識を得ることは、とっても大事なことで実感しています。

森田 利枝子さん



学びを楽しむ



I participate in the middle course of Citizen University, and take various classes including literature and art. I am also involved in volunteer activities, and learn Korean and Spanish. Therefore my three days off are all booked. These opportunities for learning seem to enrich my daily life. I really feel that it is very significant to have opportunities to encounter many people as well as to gain new knowledge.

本庄
すまいる人
すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～

市民が主役です。
市民がイキイキできる環境を目指します。

学ぶことは、楽しむことです
気軽に参加できる生涯学習

本庄市では、自己を高めるだけでなく、人と人との交流の場となる生涯学習に力を入れていきます。その一つが、市民一人ひとりが自己を高め、人格を磨き、幸せで豊かな人生を送ることができるようにと設置された、市民総合大学です。シニアコース、ミドルコース、ジュニアコースがあり、それぞれ1年制で開催されています。毎年幅広い年齢層の人たちがさまざまなジャンルの講座を受講し、学びを深めています。また、受講した講座をきっかけにサークル活動に発展するケースもあり、市民総合大学は、学ぶだけでなく、仲間との出会いの場にもなっています。

各公民館では、学びを始めるきっかけとなる、さまざまなジャンルの講座が定期的に開かれ、多くの市民が気軽に学びを楽しんでいます。



シニアコース

60歳以上が対象で、月に1回、脳トレ体操や本庄の人物史など、さまざまなジャンルの講座が開かれます。



ジュニアコース

市内の小中学生を対象にしたコース。早稲田大学提供講座や世代間交流講座などが開催されています。



ミドルコース

18歳以上が対象で、文学や健康、趣味、歴史、早稲田大学提供講座などから選択して受講できます。

さまざまな学びと出会いがあります



英会話教室



秋の茶会



パソコン教室



紅茶教室



本庄市広報観光大使
文化・芸術アンバサダー

俳優
清水 章吾さん

何かを学ぶと向上心が生まれ、その気持ちが日々の暮らしに潤いを与えてくれます。本庄には、そんな学びの場や、学びを楽しむ人たちが溢れていますよ。

Honjo City focuses on lifelong learning which offers opportunities not only for self-improvement but also for people to people interaction. One of the efforts is Citizen University, which was established so every citizen can improve themselves, cultivate their own individuality, and enjoy happy and fulfilling lives. Every year, people of many ages take various types of classes, and deepen their learning. Also, in some cases, participants of Citizen University continue their learning by doing club activities after finishing the classes of the Citizen University. Citizen University offers the opportunities for both learning and having encounters with friends.

本庄
すまいる人

すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～

健康のために始めたウォーキング。
無理せず、笑顔で楽しんでいきます。

二人とも体を動かすことが好きで、毎年、市民総合大学の運動のプログラムが楽しみです。「これ、参加しよう」、「この講座、面白そう」といいながら、さまざまなプログラムに参加しています。決して無理はしないけど、毎日5000歩程度のウォーキングをするよう心がけていますよ。市民総合大学の講座で学んだストレッチ方法なども、日々の生活の中に取り入れています。歳を重ねても健康でいたいから、いつまでも自分の足で歩きたいから、今からできることをコツコツとね。講座に参加すると、友達も増えるし、おしゃべりも弾むから、どんどん楽しくなっています。

(田島 恭子さん(写真・右)
高橋 キミ子さん(写真・左))



健康づくりのススメ



Both of us love exercise, and we look forward to participating in the exercise program of Citizen University every year. We try to take around 5,000 steps every day but we never push ourselves. From now on, I will steadily do what I can because I want to be healthy even in old age and to walk with my own feet as long as I live. After participating in the class, I have more friends and enjoy chatting with them, which makes me have more fun.



本庄
すまいる人

すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～

目指すは、市民一人1スポーツの実現。
健康づくりのお手伝い。

健康寿命の延伸をサポート
運動を楽しむ場を提供

本庄市では「市民一人1スポーツ」というスローガンを掲げ、スポーツ・レクリエーションを楽しむ時間を暮らしの中に取り入れてもらうための取り組みを行っています。その一つが、「川淵三郎塾」です。日本サッカー協会最高顧問の川淵氏にアドバイスをいただきつつ、同氏指導のもと、誰でも気軽にできるウォーキングの推進や、「スポレクフェスタ」、指導者の技術向上を目指す講習会など、早稲田大学との連携によるスポーツ振興が実施されています。

また、健康で元気な生活ができる「健康寿命」を伸ばすサポート「はにぼんチャレンジ」を実施。市民が自主的に健康づくりに取り組める「場」の提供に力を入れています。



本庄早稲田の杜クロスカントリー&ハーフマラソン大会

森林浴を楽しみながら「本庄早稲田の杜」を走るクロスカントリーコースと、桜の名所「こだま千本桜」沿いを走るハーフマラソンコースの2コースがあります。



川淵三郎塾 スポレクフェスタ

「みる・する・楽しむ」をスローガンに、市内いろいろな施設でさまざまな種目のスポーツやレクリエーションを体験できる参加型イベントです。



本庄オータム・ウォーク

気軽に始められるウォーキングのきっかけづくりとして開催されるイベント。9～11月の3か月間、自分にあった目標を設定し、好きな時間・好きなコースを歩く形式のイベントです。



市民元旦マラソン

昭和35年にスタートした本庄市の恒例行事。毎年、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の千人近いランナーが本庄総合公園に設置された約3kmのコースを思い思いのペースで走ります。



自主的に健康づくりをしていく「マイトレ教室」。筑波大学の研究データから一人ひとりに合わせた運動プログラムを作成し、半年間週5日以上運動を行い、体力年齢マイナス5歳を目指します。



本庄市広報観光大使
スポーツアンバサダー
プロサッカー選手 徳島ヴォルティス
内田 航平さん

本庄には、気軽にいろいろなスポーツに取り組める環境があります。皆さんも自分に合った「健康づくり」を楽しみませんか。



© TOKUSHIMA VORTIS

Under the slogan "one citizen, one sport," Honjo City is making efforts to encourage people to find time for enjoying sports/recreation in their lives. The city is focusing on offering citizens opportunities to develop their health voluntarily under the guidance of Mr. Saburo Kawabuchi, Supreme Advisor of Japan Football Association. This includes promotion of easy walking that anybody can do, a "Suporekufesuta" event where participants can actually experience various kinds of sports and recreation, promotion of sports in cooperation with Waseda University, and the "HANIPON challenge" that provides support service to extend healthy life expectancy.

本庄
すまいる人

すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～



本庄
すまいる人

すまいるの向こう側
～本庄市の取り組み～

多様な世代が活躍中
地域の価値を高める市民の力

本庄市には、自分の住む街を自分たちの手で良くしようと、頑張っている市民がたくさんいます。そして、市民の自主的な活動の拠点として活用されているのが、市民活動交流センター「はにぼんプラザ」です。

音楽による文化事業や、民間と行政が手をつないで子どもたちの健やかな成長を応援する子育てボランティアグループ。障害のある人がより暮らしやすくなるよう相談や支援を行っている団体。緑豊かな自然環境を守り育てようと立ち上がり、活動をしている環境保全団体。中心市街地のにぎわいづくりや、市民が参加する夢のあるイベントを実施する団体など、さまざまな市民が地域の価値を高めようと奮闘しています。市では、こうした市民と協働し、本庄市の魅力を未来につないでいきます。

本庄のために「自分たち」ができること。
若者力をまちづくりにつなげ、地域を「にぎやか」に。

未来につなぐ



(Mamada) Garage Note Honjo is a citizens' organization that is engaged in activities such as utilization of vacant houses and planning operating live performances on the street under the theme of a town with sound and voice. In the future, we would like to create places where people of various generations can interact. 憩所 (Takizawa) Honjo Archi-Link was launched by students who study architecture. We want to expand "third place," somewhere other than home, school, or workplace where individuals can encounter various kinds of people and interact with one another, in Honjo City.

本庄市の魅力を未来につなぐために
さまざまな場で活躍する市民がいます。

はにぼんプラザ

市民活動の拠点。多目的ホールや交流スペースなどがあり、本庄市内の高校の合同文化祭「六高祭」や子育てフェスティバルなどの会場としても活用されています。また、まつりの山車の展示も行われています。



地域活性化活動

NPO法人まちの駅ネットワーク本庄では、誰でも気軽に立ち寄り、地域の紹介や情報などについて話を聞くことができる「まちの駅」を展開しています。



支えあい活動

アドナイ・イルエ 青い鳥では、障害者への傾聴のほか、焼き菓子などの販売を通じて、障害者の自立支援を行っています。



自然環境を守る活動

NPO法人ネットワーク ひがしこだいらは、児玉町東小平地域を中心に、あじさいの小路の維持管理や地元で伝わる獅子舞の保存・継承、文化財の保護活動を行っています。

In Honjo City, there are many citizens who work hard to make their town better by themselves. HANIPON plaza, a center for interacting civic activities, is used as a hub base of voluntary activities by citizens. Various citizens are working hard to enhance the value of their communities, engaging in musical activities, volunteer activities related to child-raising, and activities to help disabled people to become independent. Also, citizens take initiatives in activities for safe and secure living including activities by residents' associations to watch over school children when going to and from school. In cooperation with this power of the citizens, Honjo City passes on the attractiveness of the city to future generations.

自分たちの地域は
自分たちの手で支える

市民が主体となり、安全・安心な暮らしのための活動が進められています。地域の自治会では、交通安全指導や登下校時の児童の見守り活動、一人暮らしの高齢者等の見守り活動、夜間防犯パトロール、清掃美化活動などを実施しています。



ガレージノート本庄
儘田 嘉彦さん(写真・右)
本庄アーキリンク
滝澤 正啓さん(写真・左)

【儘田】ガレージノート本庄は、音と声のある街をテーマに、音楽を使って本庄の街をにぎやかにしたいと、空き家の活用や街中のライブ企画・運営などの活動をしている市民団体です。いずれは、イギリスの PAP のような、子どもから大人までさまざまな世代の人が集まり、楽しい時間を過ごせるような「場所」をつくれたらと考えています。

【滝澤】本庄アーキリンクは、建築を学ぶ学生で立ち上げました。本庄には高校が6校あり、たくさんの方が住んでいます。まつりの時には大勢の人でにぎわいます。人が集まると大きなエネルギーとなり、活気が生まれます。家や学校、職場とは違う場所、さまざまな人と出会い交流できる場所「サードプレイス(第三の場所)」をこの本庄に広げたいと思っています。



HANIPON is a mascot of Honjo City created based on the quite rare Haniwa (hollow clay figurine) of a smiling person with a shield excavated from an ancient burial mound in the city. HANIPON, who has been busily engaged in PR activities of Honjo City in and around the city, won second place in the Yuru-Chara Grand Prix 2016, which is a national popularity competition for local mascot characters. As HANIPON interacts with citizens with a charming smile, he always makes them smile wherever he goes.

市内の古墳から出土した全国でも珍しい「笑う盾持人物埴輪」をモチーフに生まれたのが、本庄市のマスコット「はにぼん」です。本庄市民を笑顔にしたい、本庄市を全国の人々に知ってもらいたい、と、1400年前の本庄からタイムスリップしてきました。

本庄市のPR活動のため市内外を走り回っている「はにぼん」は、「ご当地キャラクター」の人気を競う全国大会「ゆるキャラグランプリ2016」で第2位に輝きました。

特技は、「元気がない人を笑顔にすること」、「チャームポイントの大きな耳で、「市民の声や願いをキャッチすること」です。愛くるしい笑顔で市民と触れ合う「はにぼん」の行く先々は、いつも笑顔であふれています。「はにぼん」は今日も、市民にすまいるを届けています。

本庄
すまいる
配達人

はにぼん

本庄市のマスコット



本庄市広報観光大使
はにぼんアンバサダー
アイドルグループ乃木坂46
井上 小百合さん

大好きなふるさと本庄市のマスコット「はにぼん」。私は、はにぼんに会うと自然と笑顔となり元気がもらえちゃいます。ぜひ、みなさんも、はにぼんに会いに来て下さいね。



はにぼんのモデル 「笑う盾持人物埴輪」

頭にかぶり物をつけ、大きな耳、大きな鼻、口には歯を表現した痕跡がある、全国的にも珍しい表情を持つ埴輪です。およそ1400年前に作られた「前の山古墳」から出土しました。盾を持ち、邪悪なものから古墳を守るために置かれたと考えられています。本庄市には、他にもたくさん古墳があり、平成30年1月現在、全部で639基（現存271）の古墳が確認されています。

はにぼん公式 SNS



Facebook



Twitter

本庄
すまいるの素
×
楽しみと
魅力

本庄の恵み



本庄市は野菜栽培が盛ん採れたて野菜に舌鼓

肥沃な土地を持つ本庄市では、ナスやタマネギ、レタス、キュウリ、イチゴ、メロンなどさまざまな農産物が盛んに生産されています。また、特色ある野菜として、白い部分に光沢があり鮮やかなネギ「本庄美人」など、ブランド野菜も生産されています。

本庄市では、収穫したばかりの新鮮でおいしい野菜を手軽に味わうことができます。また、首都圏への農産物の供給基地としての役割も担っており、おいしい本庄野菜が多くの方に届けられています。

クリスマスを彩るポインセチア
本庄市は花き栽培も盛んです

本庄市は鉢物を中心とした花き栽培も盛んです。毎年12月には、市内で生産されたポインセチア、ゴールドドレスト、洋ラン、ガーデンシクラメンなどの鉢物を使った「クリスマス・ディスプレイ」が市役所市民ホールを彩ります。



Thanks to the fertile land of Honjo City, various kinds of vegetables and fruits including eggplants, onions, lettuce, cucumbers, strawberries, and melons are actively produced. You can taste delicious, freshly-harvested vegetables easily in Honjo City. Also, cultivation of flowers, focusing on ones in flowerpots, is popular. Every December, the Civic Hall of the City Office is decorated with a Christmas display using flowerpots of poinsettias and other plants cultivated in the city.

データで見る 本庄野菜

埼玉県内・主要野菜の作付面積市町村順位

レタス
1位

ナス
1位

カリフラワー
1位

タマネギ
1位

2位
ブロッコリー
キュウリ
やまのいも
はくさい
スイートコーン
キャベツ

3位
ネギ
えだまめ
ばれいしょ
トマト

資料
平成22年度 埼玉県野菜生産
状況表式調査報告書



本庄すまいる人 [interview]

野菜生産者
牧野 英二さん・涼子さん

農業をやりたいという二人の夢を叶えるため、2011年、本庄市に移住しました。地元の方々に温かく受け入れていただき、あっという間に溶け込めましたね。この児玉地域では、昔から農家が培ってきた技術があり、その技術を使って、上手に野菜を育て、畑を守っています。私たちもその技術を伝承できる農家になりたいと思っています。



本庄すまいる人 [interview]

野菜生産者
小暮 清さん

祖父の代からこの地で農業をしています。メインはキュウリで、レタス、ブロッコリーも生産しています。花のついた状態で出荷する「朝採りキュウリ」は、本庄の誇れる野菜の一つです。収穫したその場で箱に詰めて出荷されるので、新鮮そのもの。その新鮮さと歯ごたえ、さわやかな香りが本庄産キュウリの魅力といえると思います。





地域の食を楽しむイベント

本庄市の魅力を再発見できる食のイベント
街バル「本庄ぐるぐる」

街バルは、地域の飲食店をバル（スペインの立ち飲みスタイルの居酒屋）に見立てて飲み歩くイベント。2014年からエリアを拡大しながら、毎年開催されています。



本庄すまいる人 [interview]

本庄商工会議所 事務局長 田中 一成さん

本庄は、埼玉県産農産物サポート店など「地産地消」を推進しているお店が多いのが特徴です。老舗店や新しいお店が混在しており、どの店も共通して新鮮な野菜を使った多彩なメニューがあるので、食べ歩きを満喫できると思います。初めて入ったお店でも、フレンドリーに迎えてくれ、2回、3回と足を運べば、常連客になったかのような雰囲気があるのも、本庄ならではの魅力です。本庄は中山道の最大の宿場町として栄えた場所で、義理人情の街といわれていた歴史もあることから、人を心地よくもてなす素地があるのではないかと思いますね。



アイデア満載の本庄・新名物



がんもどきをサンドした健康バーガー

本庄がんもバーガー

本庄市や児玉郡内の生産者と消費者が集まる団体「本庄早稲田「食の安心・安全 いちばの会」」が母体となり開発したご当地バーガー。本庄市・児玉郡地域の「がんも」や「調味料」など地域の食材と新鮮野菜をたっぷり使ったヘルシーバーガーです。

どら焼きとキュウリのコラボ
どらQ

ほのかな甘みとパリッとした歯ごたえが特徴の本庄産キュウリを使った、ご当地スイーツです。新鮮なキュウリを挟み込んだり、あんこの中に刻んだキュウリを練り込んだり、市内4つの和菓子店でそれぞれが工夫したオリジナル商品が販売されています。



本庄弁？「そーなん」とナンをもじった新フード
はにぼんそーなんカレー

本庄商工会議所はにぼんカレーソース研究会が開発した新フード。「本庄美人ねぎ」などの地元野菜と、カレーソースをかけた鶏の唐揚げをインド風のナンで包んだボリュームたっぷりのナンサンドです。



地域で親しまれてきた味が今
焼きなっとうピザライス

「こだまめしグランプリ2017」で初代こだまめしに選出された新名物。本庄市を中心とする埼玉県北部地域の喫茶店で人気を博していたメニュー「納豆ピザライス」を復活させ、進化させた、新しいご当地グルメです。



In Honjo City, you can enjoy various kinds of foods including Tsumikko (a local food popular among men and women of all ages), Dora Q (a local sweet using cucumbers produced in Honjo), Honjo Ganmo Burger made of ganmodoki (deep-fried tofu containing bits of various kinds of vegetables), Yaki Natto Pizza Rice (a new local specialty using locally grown vegetables), and soba using locally produced buckwheat flour. We also have various events where you can enjoy local food.

本庄市の名物「つみっこ」は、老若男女に親しまれている郷土料理で、小麦粉を練って一口大にちぎり、野菜と一緒に煮込んだり、大にちぎり、野菜と一緒に煮込んだり、です。「つみっこ」は、養蚕が盛んだった頃から仕事の合間に食べられていました。小麦粉をつみとる様子を桑の葉を摘み取る様子になぞらえて、「つみっこ」と呼ばれるようになったといわれています。毎年1月には、来場者の投票で人気のつみっこを決定するイベント「つみっこ合戦」が開催されています。



つみっこ

本庄すまいるの素
×
楽しみと魅力

食を楽しむ



そば



ふれあいの里 いずみ亭

地元の住民が中心になって運営している手打ちそばの店。地元産のそば粉でつくる、こだわりの味が楽しめます。



本庄
すまいるの素

楽しみと
魅力

本庄 まつり

こだま 夏まつり

みこしとみこしのぶつかり合い
「ケンカみこし」の異名をとる祭り

八坂神社の大祭で、毎年、「海の日」の直前の日曜日に行われています。9基のみこしが繰り出し、にぎやかに町内を練り歩く同まつりの代名詞といえるのが、夕刻から始まる「ケンカみこし」です。2基・3基のみこしがトンボを組み合わせ、威勢のいい掛け声とともにぶつかり合う様子は迫力満点。荒々しく活気あふれる担ぎ合いは必見です。



絢爛豪華な山車が中山道をゆく
北関東随一の伝統ある祭り

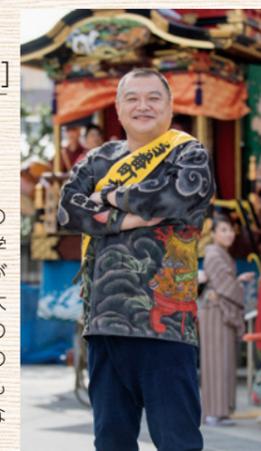
本庄の鎮守のお祭りとして親しまれている金鑽神社の大祭で、毎年11月2・3日に開催されています。金箔や漆彩色で仕上げられた見事な彫刻や精巧な彫金、華麗な文様の緞帳で飾られた山車が、お囃子に合わせ、中山道を巡行します。夜には、提灯の灯りのもので幻想的な雰囲気には、ぼんぷらげで各町の山車が一堂に会する様子は圧巻です。また、各町でのたたき合いも見どころです。



本庄すまいる人 [interview]

平成29年度当番町交渉委員長
小堺 康永さん

私たちにとって、本庄まつりは「晴れの日」であり、「元旦」のようなもの。学校や仕事では味わえない老若男女が集うコミュニティの場でもあります。太鼓練習は約3か月前から開始。最後の1か月はほぼ毎日練習を重ね、晴れの舞台へとあがります。まつり参加者も見物客も、子どもも大人も、笑顔になれるのが、本庄まつりの魅力です。



本庄すまいる人 [interview]

平成29年度こだま夏まつり
連合青年会長
中澤 孝雄さん

初めてまつりに参加したのは22年前。児玉に引っ越してきたばかりの私に、まつりに参加してみないかと声をかけてもらったのがきっかけでした。まつりを通して、児玉の人々とコミュニケーションがとれ、その後も人の輪が広がっていき、児玉に馴染んでいきました。今では、年に1度のまつりが待ち遠しく、まつりが近づくと気持ちが高ぶりますね。



Honjo Festival, a grand festival of Kanasana Shrine, is well-known as a festival for the local deity of Honjo, and is held every 2nd and 3rd of November. Floats are decorated with beautiful sculptures finished with gold-leaf and lacquer as well as thick curtains with magnificent patterns, and they parade along the Nakasendo road with the festival music. The scene that floats of towns getting together at HANIPON plaza is spectacular. The Tatakiai of towns, in which musical players on the floats vie in playing the festival music when a float meets another float on the street, is another feature of the festival.



Kodama Summer Festival is a grand festival of Yasaka Shrine held on the Sunday just before each Marine Day (third Monday of July.) The Kenka Mikoshi (fighting portable shrine,) starting from the evening, is synonymous

with the festival, in which nine portable shrines parade through the town in a lively manner. It is quite powerful to see a few portable shrines cross their poles and bump into each other with a yell. You do not want to miss seeing the wild collision of portable shrines.



地域の獅子舞

市内には、台町の獅子舞のほか、市指定無形民俗文化財の仁手諏訪神社の獅子舞、今井金鎖神社の獅子舞、小平の獅子舞、吉田林の獅子舞が各保存会により伝承されています。



産泰神社例大祭

「安産の神様」として知られる神社。出産を控えた女性は底の抜けたひしゃくを奉納して安産を祈願し、出産を望む女性は底のあるひしゃくを納めて祈願します。毎年4月4日に行われる珍しい祭りです。



どんど焼き (道祖神祭り)

ご神木と竹を材料に円錐形の小屋を作り、すす掃きの竹や門松・しめ縄、古い達磨を飾り付けて、お札やお守りなどと一緒にとき上げる行事。この火で焼いた餅を食べると、風邪をひかないといわれています。



こだま秋まつり

児玉地域にある八幡神社の例大祭。御神馬を伴う御神馬行列が巡行し、3基の山車と1基の屋台がお囃子を奏でながら曳き廻され、お囃子競演会や四町たたき合いが行われます。



普寛霊場大祭

普寛霊場には、木曾御嶽山開山の行者・普寛上人の墓があります。毎年4月10日と10月10日には、全国から信者が集まり、火渡りなどの荒行が行われます。



金鎖神楽

市内には、市指定無形民俗文化財の金鎖神楽本庄組・宮崎組・杉田組・太駄組・根岸組があります。どの組も神川町二ノ宮の金鎖神社を核として形成された神楽組で、それぞれの伝統が受け継がれています。

台町の獅子舞

県指定無形民俗文化財。寛文3年(1663)より八坂神社に奉納されています。「この獅子頭をかぶって雨乞いすると必ず雨が降る」と言い伝えられ、雨乞い獅子とも呼ばれています。

本庄
すまいるの素
楽しみと
魅力

伝統行事



Many local performing arts and traditional events that have been passed down from old times, such as Kagura (music and dancing dedicated to a deity) and Shishimai (dance and performance to pray for a year of abundance or to drive out an evil spirit), which express an appreciation for nature, still remain in Honjo City. These events have been passed down from person to person from long ago, and have developed community bonds. These traditional events are part of the heritage we should pass down to the future.

大切に守られ、伝えられてきた地域の誇り・伝統行事

本庄市には、自然への感謝を表現し、神様へと奉納される芸能「神楽」や、豊年を祈りまた厄払いとして舞われてきた「獅子舞」など、古くから伝わる郷土芸能や伝統行事が数多く残っています。これらは、はるか昔から、人から人へと伝えられてきたもの。また、地域の絆を深めてきたものです。人がつなぐ伝統行事は、未来の本庄すまいるの人へと伝えていくべき遺産です。



全国でも珍しい「七軒町逆さ廻しこし」

本庄祇園まつり

八坂神社において疫病を追い払うため、みこしを担いだのが始まり。現在では、各町内の大人みこしや子どもみこしが「セイヤツ、セイヤツ」とエネルギーなかけ声とともに街中を練り歩きます。

12月	11月	10月	9月	7月	5月	4月	3月	2月	1月
・金鎖神社神迎祭(旧暦11月1日)	・本庄まつり ・こだま秋まつり	・普寛霊場秋季大祭 ・石神神社秋祭り ・日枝神社秋祭り	・阿夫利天神社例祭	・台町の獅子舞 ・本庄祇園まつり ・こだま夏まつり ・お姿流し	・岩谷屋まつり ・城立寺本庄薬師如来御開帳	・普寛霊場春季大祭 ・産泰神社例大祭 ・城山稲荷神社大祭 ・日枝神社春祭り ・岩上神社春祭り ・御嶽山春祭り ・大正院成田山不動尊大祭	・八幡神社春祭り(植木市)	・八幡神社節分祭	・高尾山だるま市 ・立岩寺元三師大祭(だるま市) ・どんど焼き(道祖神祭り) ・虚空蔵尊例祭(だるま市)

歳時記

諸井恒平

若い頃から実業家としての才能を発揮。16歳で本庄生糸改所頭取、24歳で本庄郵便局長に就任しました。明治20年(1887)には、親戚の渋沢栄一の勧めで日本煉瓦製造株式会社に勤務し、同40年(1907)には専務取締役となったほか、武甲山の石灰石に着目し、大正12年(1923)、秩父セメント株式会社を設立。経営者としての手腕を振るう中、人材の育成にも貢献しました。

Tsunehei Moroi (1862-1941)
Businessperson. While exercising his skills as an entrepreneur, he also contributed to the development of human resources.



諸井家住宅と初代本庄郵便局



諸井恒平 [1862-1941]

木村九蔵

27歳のとき、「一派温暖育」という蚕の飼育法を考案。広く養蚕の改良普及を行うため、明治10年(1877)には養蚕改良競進組を結成しました。同17年(1884)には組織を拡大して養蚕改良競進社と改め、さらに、事務所と伝習所を開設。その後、児玉白楊高等学校の前身ともいえる競進社蚕業講究所を設立するなど、生涯をかけて養蚕業や蚕業教育の発展に尽力しました。

Kuzo Kimura (1845-1898)
He invented the "ippa ondaniku" method of rearing silkworms, and contributed to the development of sericulture (raising silkworms).



明治時代の競進社



木村九蔵 [1845-1898]

石川三四郎

明治9年(1876)生まれ。社会運動家として活動を続けてきた三四郎は、明治36年(1903)「平民社」に合流し、平民新聞等を通じて「非戦論」を訴えました。また、政府を無くし相互扶助を基調とする社会の実現を提唱した「アナキスト」としても知られ、生涯を通して無政府主義思想による平和をうたい続けました。市立図書館には、石川三四郎資料室が設けられています。

Sanshiro Ishikawa (1876-1956)
Social activist. Throughout his life, he continued to call for peace through anarchism.



石川三四郎資料室



石川三四郎 [1876-1956]

本庄普一

長崎に留学し、西洋医学を学び、眼科、内科、外科医として全国的に名声を得ました。江戸時代末期に本庄宿で開業し、多くの門弟を指導する一方、文人としても活躍しました。

Fuichi Honjo (1798-1846)
Ophthalmologist, physician, and surgeon who gained nation-wide fame.

久米逸淵

小林一茶らと交流を持つなど、江戸で積極的に活動した俳諧第一人者。引退後は本庄へ戻り、郷里児玉の八幡神社に念願の鉄製の芭蕉句碑を建立、また句集「すみれ塚集」を刊行しました。

Itsuen Kume (1790-1861)
The leading expert of Haikai (seventeen-syllable verse) who actively worked in Edo.

佐藤虎次郎

16歳で横浜へ、21歳でアメリカ留学し、帰国後、紀州の山林財閥佐藤家の婿養子に。その後、オーストラリアの木曜島に佐藤商会を設立し、天然真珠の採貝事業を始め大成功をおさめました。

Torajiro Sato (1864-1928)
Businessperson who ran a wide-range of businesses in Australia.

江戸時代の発明家 庄田 門弥

旧北堀村(現本庄市北堀)の百姓で発明家。享保14年(1729)以前に「陸船車」を考案して、徳川将軍吉宗に献上したといわれています。

陸船車とは
世界最古の自転車の機能を有する乗り物。時速約14km、坂も登ることができたといわれています。



参考：埼玉人物事典／本庄人物事典／歴史民俗資料館研究紀要第4号／埼玉県ホームページ「埼玉ゆかりの偉人データベース」

塙保己一記念館 Hanawa Hokiichi Memorial Museum



本庄
すまいるの素
×
楽しみと
魅力

郷土の偉人

歴史に名を刻んだ

記念館

保己一の遺品や関係資料を収蔵展示し、保己一の残した偉業について紹介しています。



「世のため、後のため」の志のもと、国学の発展に尽力し、大事業を成し遂げた国学者・塙保己一

江戸時代、日本を代表する国学者として活躍した塙保己一は、延享3年(1746)、現在の本庄市児玉町保木野に生まれました。7歳で失明した保己一は、15歳の時、大志を抱いて江戸へ旅立ち、雨宮検校の弟子となりました。その後、賀茂真淵などの学者に指導を受け学問を学び、学者としての道を歩み始めました。

34歳から全国に散らばっていた古い記録や資料の収集・分類・整理を開始し、40年あまりの歳月をかけ、全666冊にも及ぶ国書「群書類従」を完成させました。48歳の時には、「和学講談所」を設立し、多くの門弟を育成しました。盲目でありながら、数々の苦難を乗り越え、日本文化の歴史に光明を与えた国学者・塙保己一は本庄市が世界に誇る偉人です。

塙保己一旧宅

保己一が15歳まで過ごした家。入母屋造りの茅葺き2階建ての民家で、国の史跡に指定されています。



塙保己一像 旅立ちの朝

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会により、塙保己一没後195年記念事業として、本庄早稲田駅前に設置された、「江戸に旅立つ15歳の保己一像」。

Hokiichi Hanawa played an active role as Japan's leading scholar of the Japanese classics in the Edo Period. He lost his eyesight at the age of seven, and went to Edo to start his career as Japan's leading scholar of the Japanese classics at the age of 15. From age 34 to 74, he spent time completing 666 volumes of National Literature, "Gunsho Ruijū." Honjo City is proud of Hokiichi Hanawa, the world-class figure who devoted himself to the development of the Japanese classics and accomplished big projects aiming "for the good of the world and the good of the future."

本庄すまいる人 [interview]

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会
事業部会長 根岸 久さん

盲目というハンディキャップを抱えながら、学問を志すというのは超人的なことです。子どもたちに塙保己一先生が成し遂げたこと、そして、その偉大さを知ってもらおうことで、わが故郷に誇りを持ってもらえたらと思っています。保己一先生を後世まで顕彰していくため、これからも地道な活動を続けていきます。



本庄
すまいるの素
×
楽しみと
魅力

養蚕と 絹のまち



国登録有形文化財 日本庄商業銀行煉瓦倉庫



煉瓦倉庫
Facebook

120年の時を刻んだ
新たなまちのシンボル

明治5年（1872）、官営富岡製糸場が設立されたのを契機に、本庄は全国有数の繭の集散地となっていました。周辺には製糸工場が次々と建ち、繭を供給する養蚕農家も栄え、一大絹産業地域として発展しました。こうした本庄の経済と絹産業を支えていたのが本庄商業銀行と煉瓦倉庫です。明治29年（1896）に完成した煉瓦倉庫は、担保として預かった繭や生糸を保管しておく倉庫として使用。本庄の経済を支えたのはもちろん、絹産業が発展していくうえで重要な役割を担いました。

なお、この倉庫は当時の最新工法で建築され、わが国の近代化遺産の一つでもあります。

そして平成29年（2017）4月、新たな市の交流施設として生まれ変わりました。赤煉瓦の壁や木組み（キングポストトラス）の美しさは健在で、1階は交流・展示スペース、2階は多目的ホールとなっております、広く市民に活用されています。



全国有数の繭市場として栄えた本庄町（明治45年）



建設当初の本庄商業銀行と煉瓦倉庫

The Brick Warehouse of the former Honjo Commercial Bank was built in 1896 as a warehouse for storing cocoons and other items as collateral. This is a precious ancient foundation that once supported the silk industry and economy of Honjo, and is part of our heritage of modernization as well. The warehouse was reborn as a new civic facility for exchanging in April 2017. The beauty of the red brick wall and timbering (king-post truss) still remains. The first floor is space for exchange/exhibition, and the second floor is a multipurpose hall. The new facility is widely utilized by citizens.

競進社と 高窓の里

生糸の生産に多大な貢献
誇るべき近代化遺産

絹産業の急速な発展に伴い、絹の原料となる繭の生産が盛んになっていきました。蚕の飼育法「派温暖育」を考案した木村九蔵は競進社を結成し、明治27年（1894）には競進社模範蚕室を建設しました。

これは床下に炉を設けて蚕室内の温度管理を行い、床下の吸気口から空気を室内に取り入れ、「小間返し天井」を通り抜け屋根上の高窓より換気する仕組みの蚕室です。蚕種の改良、養蚕飼育の指導、指導者の派遣など積極的に活動した競進社は、当時日本の輸出品の大半を占めた生糸の生産に多大な貢献を果たしました。市内には、東小平地区をはじめ養蚕業が盛んだった頃に造られた高窓のある養蚕農家が今も数軒残っています。なお、競進社模範蚕室は、県の文化財に指定されています。

Kyoshinsha Mohan Sanshitsu, with a structure that is suitable for the method of rearing silkworms invented by Kimura Kuzo, was built in 1894. Kyoshinsha largely contributed to raw silk production through actively conducting silkworm species improvement and instruction about the rearing of silkworms. Silk-raising farmhouses with windows placed on the tops of the roofs built at the time when the sericulture industry was prosperous still remain in the city. In addition, Honjo fabrics, which are said to have been created by farmers to produce a thick weave as their everyday clothes, have been handed down.



本庄織物（本庄絣）を後世に

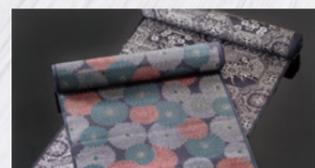
本庄織物とは……

本庄市及び児玉郡内で生産されている絹織物です。もともとは、農家で養蚕時の繭から自家製の糸をとり、普段着として太織を製織したのが始まりでした。絹糸の風合いを活かした先染めによる製法で、真綿糸を使って織り上げられるので、独特な織味が生まれるのが特徴です。

本庄すまいる人 [interview]

黒澤織物 反町 眞弓さん

伝統工芸士である父と母の背中を追い、この糸道に入って10年になります。子育てが一段落した頃、織物関連の職人さんと関わる機会があったことで、改めて、両親の仕事の偉大さに気づかれ、継ごうと心に決めました。両親の技術を受け継ぎながら、「私色」を加えた本庄織物を手がけていきたいと思っています。



本庄すまいる人 [interview]

埼玉県伝統工芸士 古澤織物 古澤 優泰さん・あぐりさん

先代から本庄織物を手がけて約100年。図案を作って、糸を染めて、機を織るといふ昔ながらの工程を守り続けてきました。10年くらい前に購入したうちのストールを今でも使ってくれているお客さんを見ると、本当にうれしいですね。丹精込めて作り続けてよかったと自負になるし、やりがいにもつながります。





歴史民俗資料館

県指定文化財。明治16年(1883)に本庄警察署として建てられました。コリント様式による本庄初の本格的洋風建築です。現在は、歴史民俗資料館として活用されています。館内には、はにぼんのモデルとなった「笑う盾持人物埴輪」が展示されています。

Museum of History Folklore

This was built as a Honjo police station in 1883. It is the first full-scale Western-style architecture of Honjo in the Corinthian style. Currently, it is used as a museum of history folklore. In the museum, Haniwa of a smiling person with a shield, which was the model of HANIPON, has been exhibited.

児玉町旧配水塔

国登録有形文化財。昭和6年(1931)、当時の児玉町内の住民5,000人に水道水を供給するために設けられた高架水槽。外見は塔型で内部の上層に水槽があり、下層にポンプを配置しています。

Old tap water storage tank in Kodama town

This elevated tap water storage unit was placed in 1931 in order to supply tap water to 5,000 residents within the Kodama town at that time. The external appearance is that of a tower. Inside the facility, a water tank and a pump are installed on the upper and lower parts respectively.



本庄
すまいるの素
X
楽しみと
魅力

今もなお息づく 歴史文化遺産

八幡神社

県指定文化財。永承6年(1051)、源義家が奥州合戦の際に立ち寄り祭壇を設けて戦勝を祈願し、勝利後、再び立ち寄り石清水八幡宮を勧請したといわれています。現在の社殿は江戸時代の享保期に再建されたもので、拝殿は入母屋造り、屋根は銅葺千鳥破風造りとなっています。



Hachiman shrine

It is said that in 1051 Minamoto no Yoshiie stopped by the shrine at the time of the Oshu Battle and prepared an altar to pray for victory. After winning, he again dropped in to appeal to Iwashimizu Hachimangu Shrine for making a branch shrine for a deity. The current shrine was rebuilt in the Kyoho period of the Edo Era.



金鑽神社

県指定文化財。中山道本庄宿の総鎮守とされる古社で、極彩色漆塗りの権現造り社殿が一際目をひきます。境内には、金鑽神社の別当寺である威徳院の総門だった大門のほか、目通り6m、樹高20mのご神木のクスノキがあります。



Kanasana Shrine

In this ancient shrine, which is regarded as Sochinju (general guardian) of Nakasendo Honjo post-station town, and the main building of Gongen style with vivid color lacquer particularly catches our eyes. There is a sacred camphor tree which is 6 meters across at eye level and 20 meters in height.



本庄宿神流川渡場

江戸の浮世絵師、渓斎英泉(1791~1848)の作で、歌川広重との合作「木曾街道六十九次」のうちの1幅です。

雉岡城跡

県指定文化財。雉岡城は、戦国時代に関東管領山内上杉氏の居城として築かれた平城。今は、300本のソメイヨシノが咲く桜の名所として知られ、城山公園とも呼ばれています。園内には、大規模な空堀や土塁が残り、往時の面影を今に伝えています。

Kijigaoka Castle ruins

Kijigaoka castle was a flatland castle built during the Sengoku Period (15th century) as residence of Yamanouchi Uesugi of Kanto Kanrei. Now it is well-known as a cherry blossom viewing spot where 300 Yoshino cherries blossom and this place is called Shiroyama Park. There, the remains of a large-scale empty moat and earthwork in the park recall the flavor of that period.



間瀬堰堤

国登録有形文化財。東日本に残る農業用重力式ダムでは最古のダム。高さ27.5m、幅126mを誇り、昭和12年(1937)に農業用の貯水池として造られました。ため池百選にも選ばれ、春は「桜」、秋は「紅葉」と四季を通して趣ある姿で訪れた人たちを魅了します。



Maze Dam

This is the oldest agricultural weight type dam in Eastern Japan. It was designed in 1937 as an agricultural reservoir 27.5 meters in height and 126 meters in width. Visitors will be attracted by its elegant view all year round including cherry blossoms in spring and colored leaves in autumn.

寺坂橋

国登録有形文化財。明治22年(1889)に造られた元小山川に架かる石橋。近代的な切石を用いた珍しいアーチ型で、現役の石造アーチ橋としては、埼玉県最古の橋です。

Terasaka Bridge

This is a stone bridge built in 1889 that spans the old Koyama River. Using modern cut stone, this unique arching bridge is said to be the oldest stone arch bridge among those on the active list in Saitama.



中山道分間延絵図・本庄宿(模写)

「中山道分間延絵図」は、江戸幕府が道中奉公に命じて作成した測量絵地図「五街道分間延絵図」の一部で、文化3年(1806)に完成しました。縮尺は約1,800分の1で作成され、国の重要文化財に指定されています。

本庄市総合振興計画

総合振興計画は、本庄市の将来を長期的な視点に立つて見直し、今後10年間の行政経営を総合的かつ計画的に行うために策定するもので、本庄市の各分野におけるまちづくりの計画の中で最上位に位置づけられ、まちづくりの総合的な指針を示すものです。

将来像

あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち 本庄
 〳世のため、後のため〳

— 基本理念 —

みんなで育む
 安心・共生の
 まちづくり

訪れたいくなる
 住み続けたいくなる
 まちづくり

市民と行政が
 ともに創る
 安全のまちづくり

Honjo City Comprehensive Promotion Plan

Future image

Utilize with you, foster one another, a town of history and education, Honjo
 For the good of the world and the good of the future.

【教育文化分野】 未来を拓く人を育み、 歴史と文化の薫るまち

- 1 確かな学力と自立する力の育成
- 2 豊かな心と健やかな体の育成
- 3 教育環境の整備
- 4 生涯学習の活発化
- 5 文化財の保護と活用の推進
- 6 生涯スポーツ・レクリエーションの促進



Education and culture field

A town with a historical and cultural atmosphere that fosters those who open up the future

【経済環境分野】 持続可能で活力に満ちた、 にぎわいと魅力のあるまち

- 1 農林業の振興
- 2 商業の振興
- 3 工業の振興
- 4 観光の振興
- 5 勤労者対策の推進と消費者の安全と利益の確保
- 6 環境対策の充実
- 7 廃棄物の処理とリサイクル



Economic and environment field

A town with liveliness and attractiveness that is sustainable and full of energy

【健康福祉分野】

みんなで支え合い、
 健やかにいきいきと暮らせるまち

- 1 子ども・子育て支援
- 2 健康づくりの推進
- 3 医療体制の充実
- 4 地域福祉の推進
- 5 高齢者福祉の充実
- 6 障害者福祉の推進
- 7 生活困窮者等の支援



Health and welfare field

A town where everyone mutually supports each other and lives in a sound, lively way

【行財政経営分野】
市民の信頼に応える
行財政経営を進めるまち

- 1 市政情報の提供の充実と市政に対する市民参加の推進
- 2 効率的・効果的な行政経営の推進
- 3 早稲田大学との基本協定に基づく施策の推進
- 4 電子自治体の推進
- 5 自主性・自立性の高い財政運営の確立

Administrative and financial management field
 A town that promotes administrative and financial management that responds to the trust of citizens

【都市基盤分野】
人にやさしい、
快適で美しく住みやすい
まち

- 1 計画的なまちづくり
- 2 居住環境の整備
- 3 道路・河川の整備と維持管理
- 4 交通サービスの充実
- 5 水道水の安定供給
- 6 下水道施設等の充実
- 7 都市公園の整備と緑の保全

Urban Infrastructure field
 A town that is friendly, comfortable, beautiful, and easy to live in

政策連携プラン

基本構想の将来像を実現するために、それぞれの施策を連携させながら、分野横断的に取り組んでいくことにより、総合的な成果を目指すもので、5つのプランから構成されます。

将来像 **あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち 本庄 ～世のため、後のため～**

基本理念	みんなで育む安心・共生のまちづくり	基本理念	訪れたい住み続けたいまちづくり	基本理念	市民と行政がともに創る安全のまちづくり
健康福祉分野	教育文化分野	経済環境分野	都市基盤分野	市民生活分野	行財政経営分野
政策連携プラン					
本庄版ネウボラプラン		～子どもが輝く未来を描く～			
まちなか再生プラン		～まちなかがにぎわう未来を描く～			
本庄ブランド確立プラン		～活気あるまちの未来を描く～			
健康・安全・安心プラン		～誰もが健やかな未来を描く～			
埴保己一プラン		～志と共生のまちへの未来を描く～			
前期基本計画政策分野					

※ネウボラ…フィンランドで制度化されている妊娠・出産・子育てに関する支援のことで、妊娠・出産・育児まで切れ目なく継続的に支援するのが特徴。

【市民生活分野】
市民だれもが活躍し、
安全に生活できるまち

- 1 市民との協働によるまちづくりの推進
- 2 人権を尊重する社会の実現
- 3 危機管理体制の強化
- 4 防犯対策の推進
- 5 交通安全対策の推進
- 6 市民サービスの向上

Civic life field
 A town where every citizen plays an active part and can live safely

行政

Administration

この市勢要覧を開かれた皆さま、ようこそ本庄市へお越しくださいました。

本市は、埼玉県の西北部に位置する、人口約7万8千人のまちです。東京からは上越・北陸新幹線で約50分、首都圏と日本海側を結ぶ関越自動車道が市内を縦貫するなど、優れた交通アクセスを擁する、北関東の交流拠点である一方で、豊かな自然環境に恵まれ、たくさんのお花々が四季折々に街を彩ります。ナスやタマネギ、キュウリ、イチゴ、メロンなど、新鮮でおいしい農産物も本市の魅力の一つです。また、市民の方々による、支えあいの心と地域愛は、本市の住みやすさの「素」と自負しております。

この市勢要覧では、これら本市が持つさまざまな特長を、市民の皆さまの目線を通じてお伝えするよう編集を試みました。本市のありのままの姿を、より多くの方々に感じ取っていただければ幸いです。

さて、本庄市の新たな総合振興計画が、平成30年度よりスタートします。この総合振興計画では、まちづくりの将来像を「あなたと活かす みんなで育む 歴史と教育のまち 本庄」の世のため、後のため」と定めました。



左から市長 吉田 信解、副市長 奥田 舘夫、教育長 勝山 勉

吉田信解

この「世のため、後のため」という言葉は、盲目のハンディを抱えながらも、日本の文学・歴史等を研究する上で欠くことのできない重要な資料「群書類従」を編さんした、本市が世界に誇る郷土の偉人「塙保己一」の言葉です。

本市は、この塙保己一の理念のもと、市民の皆さまとともに、まちの魅力や未来に向けてさらに磨き上げ、「住んでよかった、住みたい」まち、「訪れてよかった、訪れたい」まち、と想っていたただけるまちづくりを目指しております。

この「本庄すまいる」をご覧いただいた皆さまと、本庄市でお会いできることを楽しみにしております。

本庄市長

Message from the Mayor Shinge Yoshida, the Mayor of Honjo

While being at the crossroads of industry in Northern Kanto with good accessibility, Honjo City is blessed with abundant natural environment, and the town is seasonally colored by a lot of flowers. Fresh and tasty agricultural products including eggplants, onions, cucumbers, strawberries, and melons are recognized as one of appealing points of the city. We also take pride in the fact that a spirit of mutual support and devotion to community by the citizens are sources of the city's livability. We strived to edit this City Guide of Honjo in order to convey these advantages the city has through the viewpoints of our citizens. We would appreciate it if more people could see the city as it really is. We are looking forward to seeing you in Honjo.

議会

Assembly



左から議長 田中 輝好、副議長 清水 静子

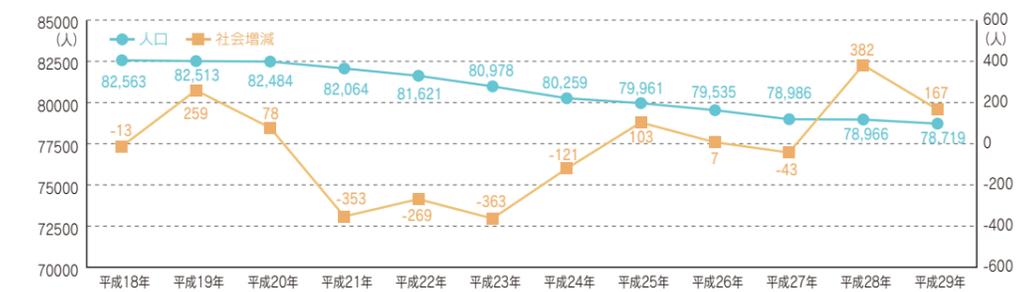
Assembly

The assembly has been working on improvement of its functions including inspection of administrative work under the control of standing committees, training for members of the assembly, and setting up special committees. In addition, along with a reduction of the allotted number of assembly seats, the assembly is making efforts to become more open to the citizens through reforming the assembly PR newsletters and voluntarily disclosing information about the assembly.

本庄市議会では、常任委員会の所管事務調査や議員研修、特別委員会を設置するなど、議会機能の充実に努めています。また、議員定数の削減を行うとともに、議会広報紙の刷新や議会情報の積極的開示を行い、より市民に開かれた議会となるよう取り組んでいます。



●人口の推移

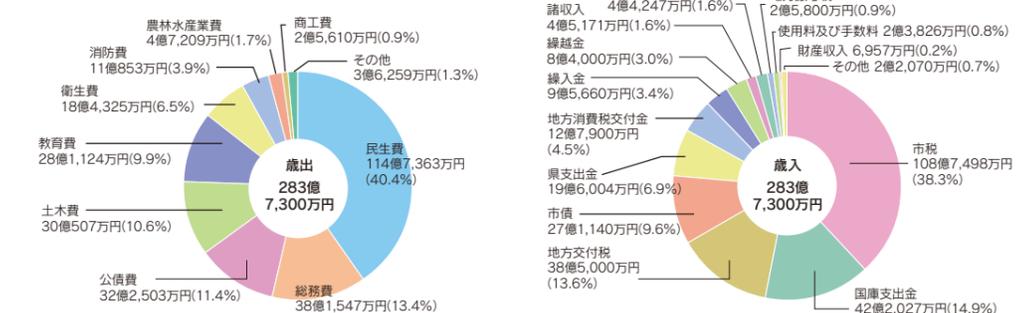


資料：町別世帯人口一覧表



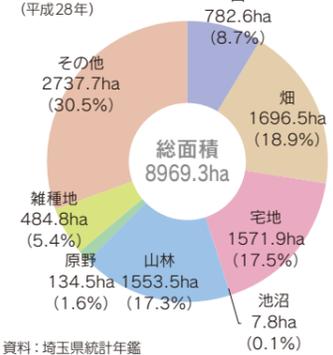
人口は78,685人(平成30年3月1日現在)で、男性は39,250人、女性は39,435人です。世帯数は33,842世帯です。

●平成29年度一般会計当初予算



平成29年度は、「世のため、後のため」の理念のもと、次の時代に「つなぐ」べく、市政のさらなる発展に取り組む予算編成です。

●地目別面積



資料：埼玉県統計年鑑



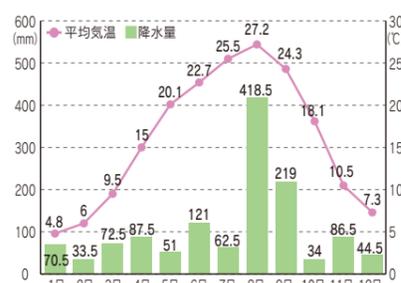
畑、宅地、山林の面積がほぼ同じ割合を占めています。バランスのとれた住みよい街です。

データで見る本庄市

DATA of HONJO

位置	東経: 139度11分25秒 北緯: 36度14分36秒	地勢
面積	89.69km ²	

●月別平均気温・降水量



資料：熊谷地方気象台

気象

平成28年の年間平均気温は、15.9度、平均湿度は63%。快晴日数は56日、曇天日数は166日、雨天日数は113日でした。

本庄市のプロフィール

本庄市は東京から80km圏、埼玉県の西北に位置する面積89.69km²の都市です。東は深谷市、西は上里町・神川町、南は美里町・長瀬町・皆野町、北は利根川をはさんで群馬県伊勢崎市に接しています。北部から中央部の地形は平坦で安定した地盤を有していますが、長瀬町などとの境界に近い南西部は、陣見山などの500m級の山々が連なる山間地となっています。自然災害は少なく、気候は夏に雨量が多く、冬に少ない東日本型気候であり、水と緑豊かな自然環境に恵まれています。



⑨ 塙保己一記念館



⑩ 競進社模範蚕室



⑪ 市民活動交流センター
(はにほんプラザ)



⑭ 前原児童センター



⑮ 日の出児童センター



⑯ 障害福祉センター



⑰ 保健センター



⑱ 発達教育支援センター
「すきっぷ」



⑳ 観光農業センター



㉒ ふれあいの里 いずみ亭



㉔ 本庄ふるさとフラワーパーク



㉕ 本庄総合公園体育館(シルフドーム)



㉖ 本庄総合公園市民球場



㉘ 若泉運動公園武道館



㉛ 若泉運動公園
多目的グラウンド



㉚ 児玉総合公園体育館
(エコピア)



㉜ 児玉総合運動公園
グラウンド



本庄シティ ガイドMAP

HONJO City Guide MAP

① 本庄市役所	Tel. 25-1111	本庄3-5-3
② 児玉総合支所(アスピアこだま) 児玉児童センター	Tel. 72-1331 Tel. 71-6805	児玉町八幡山368
③ 水道庁舎	Tel. 22-2151	千代田3-4-5
④ 市民文化会館	Tel. 24-2841	北堀1422-3
⑤ 児玉文化会館(セルディ) 市立図書館児玉分館	Tel.72-8851 Tel.73-1783	児玉町金屋728-2
⑥ 市立図書館	Tel.24-3746	千代田4-1-9
⑦ 市立歴史民俗資料館	Tel.22-3243	中央1-2-3
⑧ 旧本庄商業銀行煉瓦倉庫	Tel.71-6685	銀座1-5-16
⑨ 塙保己一記念館	Tel.72-6032	児玉町八幡山368
⑩ 競進社模範蚕室	Tel.71-1121	児玉町児玉2514-27
⑪ 市民活動交流センター (はにほんプラザ)	Tel.22-0828	銀座1-1-1
⑫ 勤労青少年ホーム	Tel.21-1684	小島南1-8-2
⑬ あさひ多目的研修センター	Tel.24-5288	沼和田1005
⑭ 前原児童センター	Tel.21-9820	前原1-4-13
⑮ 日の出児童センター	Tel.21-0420	日の出2-5-56
⑯ 障害福祉センター	Tel.25-1125 (障害福祉課)	いまい台2-43
⑰ 保健センター	Tel.24-2003	北堀1422-1
⑱ 発達教育支援センター 「すきっぷ」	Tel.27-5550	小島5-5-45
⑲ 老人福祉センター つきみ荘	Tel.22-3696	沼和田127-1
⑳ 観光農業センター	Tel.72-6742	児玉町小平653
㉑ 遊楽荘	Tel.73-0011	児玉町元田375-4
㉒ ふれあいの里 いずみ亭	Tel.78-0280	児玉町河内209-1
㉓ インフォメーションセンター	Tel.22-1690	駅前2-1-4
㉔ 本庄ふるさとフラワーパーク	Tel.25-1137 (都市計画課)	小島5-1220-1
㉕ 本庄総合公園体育館 (シルフドーム)	Tel.25-5677	北堀433
㉖ 本庄総合公園市民球場	Tel.25-5677 (シルフドーム)	
㉗ 市民体育館	Tel.24-4657	小島南1-8-3
㉘ 若泉運動公園武道館	Tel.24-7181	
㉙ 若泉運動公園弓道場	Tel.24-7181 (武道館)	小島6-11-14
㉚ 若泉運動公園テニスコート	Tel.24-7181 (武道館)	小島6-1186-1
㉛ 若泉運動公園多目的グラウンド	Tel.24-7181 (武道館)	小島6-1174-1
㉜ 児玉総合公園体育館 (エコピア)	Tel.73-3815	児玉町金屋753-1
㉝ 児玉総合運動公園 グラウンド	Tel.73-3815 (エコピア)	児玉町小平1258

① 本庄市役所

② 児玉総合支所(アスピアこだま)



③ 水道庁舎



④ 市民文化会館



⑤ 児玉文化会館(セルディ)



⑥ 市立図書館



⑦ 市立歴史民俗資料館



⑧ 旧本庄商業銀行煉瓦倉庫



エリアC 本庄早稲田の杜エリア。上越新幹線・本庄早稲田駅を中心に、道路整備や住宅造成が進んでおり、新しい街が形成されています。



エリアE 市の最北エリア。温暖な気候環境と広く平坦な地形を利用し、花き栽培が盛んに行われています。



エリアD 上里町と接する市の西エリア。住宅が密集しているエリアです。



エリアA オフィスや商店等が集まる本庄市の中心的エリア。高崎線・本庄駅を中心に、住宅や高層マンションが建ち並びます。



エリアB 利根川の恵みを得た肥沃な土壌を持つこのエリアは、市内屈指の農業地帯。キュウリやブロッコリーなどさまざまな農作物が作られています。

空から見た
— From the sky —
本庄

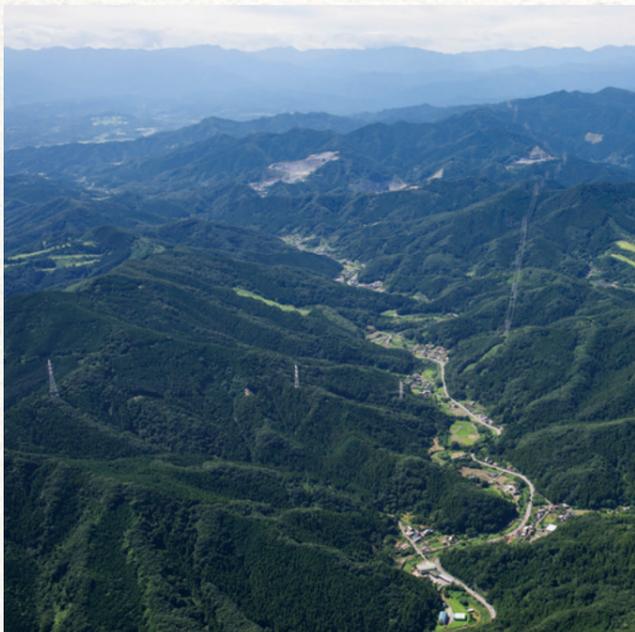
空から眺めた本庄です。
山あり、川あり、田園あり……と、
さまざまな表情を見せてくれるこの街には、
約7万8千人のすまいるがあふれています。



エリアG 児玉地域の中心エリア。陣見山のふもとから市街地が形成されています。



エリアF 児玉地域の中心エリア。国道254号と462号沿いには、大型店舗が点在する一方で、田畑が広がります。



エリアK 市の最南端エリアで山間を流れる小山川に沿って、県道秩父児玉線が皆野町へと続きます。多くの人がドライブに訪れる、自然豊かなエリアです。



エリアJ 左は陣見山、そのふもとは高窓の里や間瀬湖があります。四季を通して楽しめる観光スポットです。



エリアI 交通の便に優れた本庄児玉インターチェンジ付近。さまざまな企業が進出しており、工業地帯となっています。



エリアH 市の東部エリア。住宅地や商業地を取り囲むように田畑と工場が点在します。



— 本庄市勢要覧 —

City Guide of Honjo

平成30年3月発行

■発行 埼玉県本庄市
■企画・編集 本庄市企画財政部秘書広報課
〒367-8501 埼玉県本庄市本庄3丁目5番3号
TEL.0495-25-1111 (代表)
E-mail. info@city.honjo.lg.jp

■本庄市ホームページ
<http://www.city.honjo.lg.jp/>
■本庄市公式Facebook
<https://ja-jp.facebook.com/te.honjo/>
■本庄市公式Instagram アカウント: honjo_smile
https://www.instagram.com/honjo_smile/

